

令和4年7月7日

関係者様 各位

社会福祉法人 未生会
理事長 松永 良子

新型コロナウイルス感染症陽性者の発生についての経過報告

(第2報)

この度は関係各位にご心配とご迷惑をおかけしております。
過日発生しました軽費老人ホーム「ラポール八木」の利用者の新型コロナ感染症発生についてのご報告です。

◆経過◆

6月30日19時ごろ、当該利用者様の利用する外部デイサービスより、新型コロナウイルス感染症の陽性者が発生したとの連絡がありました。当施設では連絡を受けてからご本人ご家族了承のもと、隔離・検温・抗原検査を行ってまいりました。

当初濃厚接触とはされておらず、上記の経過観察のみでしたが、7/1に濃厚接触者との判定となりました。夕刻より37.5度の微熱。

7月3日 38度の発熱・抗原検査の結果陽性となり、ラポール八木全館をゾーニングし、感染予防体制を強めました。保健所及び主治医の指示に従い、16:00入院となりました。

30日夕食時(連絡を受ける前)に感染された方と同じテーブルを利用された4名様については、黙食・アクリルパーティション利用とのことで、保健所からは濃厚接触との判定はなく、7月6日時点で全員抗原検査は陰性でした。

職員についても、抗原検査の結果陰性となっております。

本日入院までの対応を行った看護師についても、毎日抗原検査を行い、すべて陰性となっております。対応時もPPE装備を行い、感染症予防を徹底しました。

現在のところ、職員及びほかのご利用者様に発熱・新型コロナ感染症と思われる症状はなく、感染された利用者様についても、入院され軽症となっております。

保健所からも行動制限される方はなくなり、これ以上の報告は不要とのことでしたので、この報告を持ちまして、一旦終息とさせていただきます。

今後も新型コロナ感染症対策に努め、再発防止に努めます。

予防の観点から、当面の間利用者様への面会は緊急時及びこちらから依頼がない場合は中止とさせていただきます。